International Year of Caves and Karst 2021 開会式報告

後藤 聡 (Satoshi GOTO　国際洞窟学連合副事務局長　東京都在住)

ユネスコ前での UIS 局員記念写真

2021 年 9 月 13 日にパリにあるユネスコ本部の第 11 ホールにて International Year of Caves and Karst 2021(国際洞窟・カルスト年 2021) の開会式が行われました。本来の予定である 2021 年 1 月 26 日は Covid-19 のためオンラインでの開会式に変更になり、ユネスコ全権大使を招いての開会式が改めてこの日程で行われたものです。本報告著者は UIS 副事務局長として参加してきました。

ユネスコ本部の開会式に実際の参加者 (ユネスコ等国際機関関係者と UIS 関係者) は 50 名あまり、Zoom での参加 (関係機関・組織の代表者など) は 136 名、YouTube での視聴は約 70 人であったとの報告がありました。

ユネスコ全権大使等の参加国は、スロヴェニア、レバノン、ポーランド、チュニジア、オーストリア、スロバキア、キューバ、ギリシャ、クロアチア、イラク、アルゼンチン、セルビア、ザンビア、トルコ、アイルランド、ロシア、フランス、ラオス、カナダ、ブラジル、ハンガリー、UK。Zoom での参加がアンゴラ、オマーン、スペインからありました。

ユネスコからは Chief of Earth Sciences and Geo-hazards Risk Reduction Section(Geoparks) の Kristof Vandenberghe 氏など地質・ジオパーク関係者などの出席がありました。

開会式は 1 月 26 日に公開された IYCK ビデ

受付

開会式前のコーヒータイム (Anja Hajna 氏撮影)